

YAMALUBE®



インジェクション & キャブクリーナー



内部の汚れを除去
分解不要の洗浄
触媒車対応

Japanese specification

4 521407 094745

* 9 0 7 9 3 4 0 0 6 4 0 0 *

キャブレターやインジェクション内や燃焼系に付着したガム質、ワニス、カーボン等を洗浄、除去します。

第4類第1石油類 72mL 危険等級II 火気厳禁

製品名	インジェクション&キャブクリーナー		
用途	モーターサイクル用インジェクションやキャブレターに付着した汚れの除去		
形式	エアゾール	内容量	下枠外に記載
成分	分トルエン、メチルエチルケトン、エタノール、イソプロピルアルコール他		
危険有害性情報	 ●極めて可燃性の高いエアゾール●高圧容器：熱すと破裂のおそれ●皮膚刺激●強い眼刺激●遺伝性疾患のおそれ●発がんのおそれ●生殖能又は胎児への悪影響のおそれ●臓器の障害●呼吸器への刺激のおそれ●脱気又はめまいのおそれ●長期にわたる、又は反復く露による臓器(造血、精巣)の障害●飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ●水生生物に有害		
使用上の注意	 ●全ての説明書を読み、理解してから使用すること。● 吸入・飲用不可 ：人体に害がありますので、吸入したり飲んだりしないこと。●保護手袋/保護眼鏡等を着用すること。●静電気に対する予防措置を講ずること。また、火花を発生しない工具を使用すること。●使用後も含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。●裸火または高温のものに噴霧しないこと。●熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。●使用時に喫煙をしないこと。●人体には使用しないこと。●換気の良い状態で使用すること。●上記用途以外には使用しないこと。●缶を逆さまにした状態で使用しないこと。●キャップだけ持ったまま、本体が落下する恐れがあるので注意すること。●シミや変色のおそれがあるので、衣服に付着しないよう注意すること。●塗装面やゴムなどに付着した場合は、変色等のおそれがあるので、すぐに洗い流すか、拭き取ってください。		
使用上の注意	(キャブレター及びスロットルボディ等にはささないで使用する方) ①エンジンを5～6分暖気してからエンジンを止めてください。②エアクリナーカバー及びエアクリナーを取り外してください。③キャブ及びスロットルボディの中にノズルを差し込み、円を描くように1分程度した後、30秒程度放置してください。④エンジンを始動させ、1分程度スロージェットで止めてください。⑤、⑥を3回程度繰り返し行ってください。⑦エンジン始動中のスプレー洗浄は絶対に行わないでください。⑧エンジンを止めてから、エアクリナーを取り外してください。⑨使用後のアイドリング調整を必要とする場合があります。必要に応じて、調整を行ってください。⑩上記の使用法の不手際による不具合、損害は責任を負いかねます。⑪使用後は、キャブをし、石けんでよく手を洗ってください。(本品で洗浄してもエンジン不調が直らない場合は、別の原因が考えられますので販売店へご相談ください)		
使用上の注意	●万一飲み込んだ場合は、吐き出さず、医師の診断を受けてください。●誤って目に入った場合や皮膚に付着した場合は、直ちに清水で15分以上洗浄し、異常のある場合は、医師の診断を受けてください。●使用中に気分が悪くなった場合は、直ちに使用を中止し、換気の良い所で安静にしてください。気分が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。		
使用上の注意	●子供の手の届かないところに、施設して保管してください。●保管の際は、直射日光の当たらない、40℃以上にならない所、火気の近くや錆びやすい所、湿気の多い所に置かないでください。●業務に使用した際は、内容物や容器、キャブ、使用した布やブラシ等の廃棄は、都道府県知事の認可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託してください。●個人で使った際は、中身を使い切ってから火気のない屋外で、右記のガス抜きキャブ使用の方法に基づいて、噴射音が消えるまでガスを完全に抜いてから、地域の法令に従って廃棄処理してください。		
販売元	株式会社ワイズギア 静岡県浜松市中央区元城町115-10 元城町共同ビル TEL 0120-819-049		

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。
①炎や火気の近くで使用しないこと。②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。④火の中に入れないこと。⑤使い切ったら捨てること。
高圧ガス：LPG

キャブ：PP
ノズル：PE、M
フィルム：PP

紙ラベル スチール：容器

MADE IN JAPAN 国連番号 1950 指針番号 126
NET 180mL
ヤマハ発動機株式会社に
お問い合わせください
株式会社 ワイズギア

ガス抜きキャブの使用上の注意

●必ず中身を使い切ってから行ってください。●火気のない屋外で行ってください。●ガス抜きキャブ付き商品以外には使用しないでください。

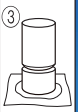
ガス抜き方法



スプレーボタンを引きます。



ウエス等の上でキャブの天面側の穴にノズルを合わせて缶を押しします。※スプレーの残液により、ウエスの上で汚れる恐れがありますので使用場所にご注意ください。



噴射音が消えてから数分そのまま放置後、缶に油性ペンで“ガス抜き済み”と表示しキャブと缶を分別廃棄してください。